

各地の自然災害で被災された方々、戦禍の中にある方々に、心からお見舞い申し上げます。
神様の慰めと助けがありますように、お祈りしております。

イースター礼拝 3/31 (日) 10:30～

イエス・キリストが十字架にかかって死なれ、3日目に復活されたことを記念して、イースター礼拝をささげます。どなたでもぜひ、お越しください。聖歌隊の賛美があります。



イースター in 宝塚 4/13 (土) 14:00～

講師：守部 喜雅さん「あなたの敵を愛せよ」～坂本龍馬を斬った男の回心～



作家・司馬遼太郎は、その代表作「竜馬がゆく」の最終章で、龍馬を暗殺した犯人の謎に迫り、京都見回り組の今井信郎こそ、その暗殺者であると断定、「その後、今井は、静岡に行き、そこで、熱心なクリスチャンになった」と記しています。明治の初め、稀代の暗殺者の身に何が起こったのか？ 混迷する時代の嵐の中で起こった愛と赦しの物語に、期待していただきたいと思います。

【プロフィール】

1940年、中国上海市生まれ。77年から97年まで「クリスチャン新聞」編集部長、99年から2004年まで月刊「百万人の福音」編集長。現在は、クリスチャン新聞編集顧問。40年にわたり中国大陸のキリスト教事情を取材。
著書に、「レポート中国伝道」「聖書知れば知るほど」「日本宣教の夜明け」「聖書を読んだサムライたち」「勝海舟最後の告白」「天を想う生涯」「サムライウーマン新島八重」「ザビエルと天皇」「宣教師ルイス・フロイスが記した明智光秀と細川ガラシャ」「西郷隆盛と聖書」「龍馬の夢」「キリストに出会う本」他がある。
この15年間は、全国の教会で講演活動を行っている。

【著書紹介】



著書は、当日会場でお買い求めいただけます。

教会の春・夏・秋・冬・・・受難節からイースターへ

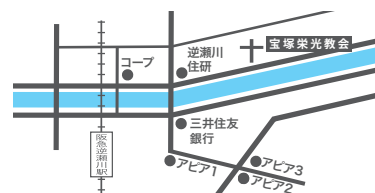
キリスト教会では、今、“レント”（受難節）という期間に入っています。イエス・キリストが十字架の苦しみを受けられたことを覚えつつ、悔い改めの心をもって過ごす期間です。罪のない神の子キリストは、当時のユダヤの指導者たちの妬みを買って、捕らえられ、鞭打たれ、ついに十字架に磔（はりつけ）にされて死なれました。しかしそれは、私たちを罪から救う身代わりの死だったのです。

キリストは死んで墓に葬られましたが、三日目に復活されました。それがイースターです。今年のイースターは3月31日。私たちは誰もがやがて死を迎えます。そして誰もが死を恐れます。しかし、キリストが死の闇を打ち破って、墓からよみがえられたことによって、私たちは死の恐れから解放され、天国の希望が与えられました。キリストを信じる者は、この希望をもって進むことができるのです。

宝塚栄光教会 牧師：岩間 洋

〒665-0021 宝塚市中州1-15-9 TEL:0797-73-6076

E-mail: info@takara-eikou.com https://www.takara-eikou.com



礼拝 毎週日曜日
10:30～11:40

希望のダイヤル（聖書のお話）
0797-77-3746
毎週更新。24時間つながります。
ホームページからも利用できます。

わたしたちは旧・統一協会、ものみの塔（エホバの証人）、モルモン教ではなく正統的なプロテスタントのキリスト教会です。
お困りの方はご相談ください。

はこべは春の七草の一種 野原や路傍でよく見かける野草だ



わが愛する者よ

春の季節を迎えました。聖書には、春についての美しい記述がたくさんあります。旧約聖書にこういう言葉があります。少し長いですが、ご紹介しましょう。

「私の愛する方は、私に語りかけて言われます。『わが愛する者、私の美しいひとよ。さあ立って、出ておいで。ご覧、冬は去り、雨も過ぎて行ったから。地には花が咲き乱れ、刈り入れの季節がやって来て、山鳩の声が、私たちの国中に聞こえる。いちじくの木は実をならせ、ぶどうの木は花をつけて香りを放つ。わが愛する者、私の美しいひとよ。さあ立って、出ておいで。岩の裂け目、崖の隠れ場にいる私の鳩よ。私に顔を見せておくれ。あなたの声を聞かせておくれ。あなたの声は心地よく、あなたの顔は愛らしい。』」（雅歌2章10～14節）

ここで「わが愛する者、私の美しいひとよ」と呼ばれているのは、私たちのことです。私たちは、そのままでは神様の前には立つことができない者です。とても美しい者などと

呼んでいただく値打ちのない者です。それどころか、そのままでは滅んでしまう者でした。

そのような私たちのために、イエス・キリストはこの世に生まれ、十字架にかかって死んでくださいました。キリストの十字架は、私たちの身代わりだったのです。罪とは、外に表れた犯罪のことだけではなく、妬み、傲慢、冷淡などの、内側の汚い心も含まれます。

その罪を謙虚に認めて悔い改め、キリストの十字架を信じるなら、誰でも、どんな罪でも赦され、救われます。この罪からの救いをいただいた者は、神様から「わが愛する者、私の美しいひとよ」と呼んでいただくことができるのです。

神様は、あなたにも「私に顔を見せておくれ」と言われます。もしあなたが、「私なんか誰からも愛されていない」などと思っておられるなら、この神様の呼びかけを思い出してください。神様は必ず、あなたが神様の愛を受けることができる者だということを、わからせてくださるでしょう。



「サンシュユ」ー 春を告げる花木 ー

早春の陽光を浴びて サンシュユの木の蕾が
枝の先で開き始めた
冬が去り 春に向かう この頃 まだ草の芽も
出ていない時期に 鮮やかな黄色の花は
遠く離れた所からもよく見える
人々に春の到来を教えてくれている
サンシュユの 小さな花たちも 小声で楽しそうに
春の訪れを語り合っているかのように見える

サンシュユの木の葉が芽吹く前の 出来事である

葉は 花が終わった後から 小さな新芽が出てきて
夏に向かいながら 急速に茂っていくのである
花の後に 青い実ができ その実は
秋になると 赤く実って 食べることができる

サンシュユは 朝鮮半島や中国を原産とする ミズキ科の木
江戸時代 享保7年 薬用のため輸入され
小石川御薬園に 植栽されたという
別名「ハルコガネバナ」 また 赤い実の姿から
「アキサンゴ」ともいわれる

その人は 流れのほとりに植えられた木
ときが巡り来れば 実を結び 葉もしおれることがない
その人のすることはすべて 繁栄をもたらす

詩編1編（聖書）